

発行所 株式会社アメニティ
〒221-0863 横浜市神奈川区羽沢町685
TEL:045-371-7676(代) FAX:045-371-7717
Copyright © 2007 AMENITY INC. All rights reserved.
本紙からの無断複数転載を固く禁じます。

2010新年号 Vol.23



ありがとうございます! アメニティネットワークは設立20周年を迎えました

20周年記念パーティ

2009年11月20日(金)

ヨコハマグランドインター・コンチネンタルホテル
ポールルーム
～ゆりかご そして古老まで 歌と踊りとトイレを語る～

人は生まれてから老いるまで、歌、踊り、そしてトイレとは縁が切れないもの。それを思い切り楽しんでもらおうと、日頃、ご愛顧いただいているお客様をはじめ、株主様、お取引業者様、そして全国のアメニティネットワークの面々が集い、20周年記念パーティを開催させていただきました。盛大な宴の様子をご紹介します。(1・2面)

震災の実録講談で幕開け



パーティは、講談師 日向ひまわり氏①による講談で幕が開きました。暗闇の会場に、突然当たる1つのスポットライトと扇子の音。この日のために書き下ろしたアメニティネットワークオリ

ジナル講談「天職!トイレにかける熱き物語～神戸編～」です。この20年で生まれた数々のドラマの中から、阪神淡路大震災で被災を受けたショップの復興までのストーリーを講談に仕立てたもの。当時の様子がスライドに映し出され、臨場感溢れる嘶に、皆グッと惹き込まれ涙を誘いました。

司会は、講談に引き続きひまわり氏と、アメニティ北陸営業所所長の野坂普が担当。息を合わせた名司会で共に会を盛り上げていきます。

ご祝辞を頂きました

株式会社アメニティの代表取締役 山戸里志②の挨拶の後、ご来賓を代表し、日本のトイレ研究において尽力しアメニティネットワークにも会員が多数所属する、日本トイレ協会の会長 平田純一氏③からご祝辞を頂きました。



特集

1
2面 ありがとうございます!
アメニティネットワークは
設立20周年を迎えました!

2
面 最終回!
韓国からのトイレコラム

3
面 ようこそ、お越しやす。
毎度、はばかりさんどす。

4
面 お客様訪問
—喫茶 陽だまり—
(社会福祉法人黒松内つくり園
障害者就労支援施設羊蹄セレフ分場)



設立20周年のご挨拶

アメニティネットワークは、2009年12月6日に設立20周年を迎える事ができました。1989年12月に株式会社アメニティおよびフランチャイズチェーン“アメニティネットワーク”を設立し、「トイレは美しくなければならない」をスローガンに、独自の製品・サービスの企画開発と共に、全国各地でのサービス展開を進めてまいりました。これも皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今後も、「トイレ診断士」や「トイレ管理士」、そして「トイレクリーンマイスター」等の人材を育成し、皆様のより良いトイレ環境の向上にお役に立てるよう、ネットワーク一同、鋭意努力してまいります。

株式会社 アメニティ 代表取締役 山戸里志
アメニティネットワーク ショップ一同

Let's show time!



ひまわり氏の講談で取り上げられた神戸のショップ、株式会社メディスボの常務取締役 寒川奉訓氏④による乾杯の音頭で、ショータイムの幕開けです。最初のアーティストは、元橋康男(作曲家)・聖子(声楽家)ご夫妻⑤。元橋康男氏は、社外研修でお世話になっている通称“地獄の訓練”と呼ばれる管理者養成学校の校長でもいらっしゃいます。「ふるさと」「赤とんぼ」「ロン・ドンデリー」と馴染みの深い曲で、ピアノ演奏と美しい歌声で魅了させていただきました。

続いてアメニティ社員による怒涛のダンスショータイム!コミカルな動きの「アルゴリズムこうしん」、社員の子どもたちによる元気一杯のキッズダンス⑥、そして社員夫婦6組による「Amenity Sain'sのワルツ」と続きます。3ヶ月程前から練習を重ね、この日

を迎えた社員とその家族たち。無事に会場から拍手喝采を浴びたのでした。

お陰様で、アメニティネットワークは昨年12月に設立20周年を迎えました。つきましては、昨年11月に開催した20周年記念パーティの模様をお伝えいたします。

韓国へ留学、就職、そして結婚…。韓国のトイレで奮闘する1級トイレ診断士、セルベッヂオ中嶋のトイレコラムが最終回を迎えます。

京都にある2つのショップ社長による往復コラム。今回は世にも恐ろしい(?)「ソッとした話」をお届けします。

北海道虻田郡倶知安町にある「喫茶陽だまり」は、社会福祉法人の運営する複合施設内の喫茶スペース。幅広い年齢層の方が訪れる憩いの場所で、トイレも癒しの空間となっています。

特集 ありがとうございます! アメニティネットワークは設立20周年を迎えました

Let's show time! 後編



社員の後は、山戸代表の妻である当社コーディネーターの山戸久美子が娘婿の馬場氏と華麗なワルツ⑦。そして山戸は実の娘、幸代さんと“俺流”タンゴを披露⑧。見事な親子競演となりました。

続いて、馬場信弘・幸代プロ⑨による華麗なダンスショー。素晴らしいステップで、会場からは感嘆の声が上がりました。

ショータイムの最後は、アメニティネットワークの歌「元気なトイレ」。この歌の作曲者でもある元橋康男氏の指揮のもと、会場全員で合唱となりました⑩。



⑪



「結束」を胸に
終宴へ

ここで全プログラムが終了する予定でしたが、なんと全国のアメニティネットワークからのサプライズが! 20周年にあたって、代表の山戸へ感謝とお祝いの言葉が贈られたのです。全ショップからのコメントが映像とともに映し出され、

花束の贈呈⑪。最後は、アメニティネットワークの結束を改めて感じることができました。

そして、山戸と共にトイレビジネスを歩んできた副社長の小松⑫からの感謝の言葉で、パーティは幕を閉じました。

2010

アメニティネットワークを支えてくださったお客様に、
改めて心より感謝申し上げます。そして、
これからも、どうぞ宜しくお願ひいたします。



セルベッヂオ・中嶋の日韓トイレ放浪記
안녕 화장실
続 あんにょん☆ふあじゃんしる



最終回 「北風と太陽」でトイレマナー向上!

*「アンニヨンファジョンシル」とは「やあ! トイレ」というような意味

「セヘボンマニバドゥセヨ! (あけましておめでとうございます)」と言っても韓国のお正月は2月の旧正月がメイン。1月はあまりお正月気分は盛り上がりませんが…。

さて、最近日本では携帯音姫(流水音の擬音装置)が流行っているようですね。韓国でも擬音装置が設置されているトイレがありますが、まだ1度も誰かが使用している現場に遭遇した事がありません! かくいう私も、韓国で生活していると必要性を感じません。用便の音が恥ずかしいというのは、日本特有の感覚なのかもしれませんね。

最近、韓国のトイレでちょっとし

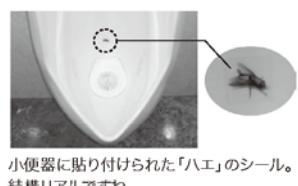
た流行になっているのが「小便器のターゲットシール」。ダーツの的やハエをデザインしたものを小便器に貼ると、用を足す際に自然とそこを狙うため、小便の飛び散りが軽減されるというもの。某空港で採用され、清掃経費が削減されたと話題になりました。最初は「ただのシールで本当に効果があるのかな? 男性の心理は良く分からん!」と思っていたのですが、驚いたことにこのシール、おしっこが当たると温度変化で絵が消えるようになっているんですね! これは私でも面白くておもわず狙ってしまいそうです。「一步前へ」と貼り紙をするよりも、シールを貼るだけ

で自然とそうしたくなるように仕向ける仕掛けは、なかなかうへんと唸らせるものがあります。人間の心理をついて「思わずしてしまう」というのがポイントでしょう。まさに「北風と太陽」の話のようではありませんか? こういったちょっとした工夫は、トイレだけでなくいろいろなところにありますよね。

例えば電車のシートで、隣の人と微妙に隙間があいてしまい、人数分座れなかったり…。それが、シートを一人分で区切ったところ、皆詰めて座るようになった、という話がありますが、これもうでですよね。こんな視点で考えると、家事を手伝ってくれないお父さ

ん、宿題をやらない子供たちなど身近な問題も解決の糸口を見つけられるかもしれません?

さて、長い間ご愛読いただいたこのコラムも今回で最終回となりました。今まで応援ありがとうございました。またどこかでお会いできることを楽しみにしています! これからも皆様のトイレ環境が快適でありますように…!



小便器に貼り付けられた「ハエ」のシール。
結構リアルですね。

ハネオくん♪

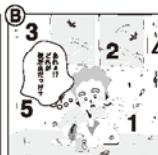
間違探しクイズ!

新しい年が明け、ハネオ君の学校では“新年トイレ掃除大会”が開催されることになりました。「1番キレイにした人には新年早々“ウン(運)”がつく」と、みんな一生懸命!ハネオ君も忠戦苦闘しながら頑張っているようです。

AとBのイラストに違うところが5箇所あります。



5箇所すべて見つけて、かわや版編集室までご応募ください。正解者の中から抽選でプレゼントを差し上げます(巻末の応募方法をご覧ください)。



- 〈前号の正解〉
- 1.ハネオ君の首のタオル
 - 2.窓の外のすすきの形
 - 3.壁にいる虫の数
 - 4.壁の傷
 - 5.ドアの蝶番のビス

BOOK De Toilet

トイレにちなんだ本を紹介します。



TITLE
paris W.C.

著者:エディション・ドゥ・パリ編
出版元:アッシュト婦人画報社
発行:2003年5月
定価:1,600円(税別)

日本のトイレは近年飛躍的に快適になっていて、海外のネットでもその機能性と快適性が話題になるほど。「あれ、でもトイレって、それだけじゃないよね…?」という漠然とした疑問に答えてくれるのがこの本。様々なバリジャンの自宅のトイレを大公開!ということで、彼らセンス満載のオリジナルトイレが美しい写真で掲載されている。壁や天井を好きな色のペンキで無造作に塗りたくったり、壁をブラックボードにしてチョークで自由に描き入れることが出来たり…!日本人の感覚では思いつかないアイデアに、「トイレはもっと自分でいいのかも」と思わせる。でも、なかなか思い切ったインテリアに躊躇するのも日本人。そんな時は、トイレにこの本を置いてみるだけでも、気分が変わるかもしれません。

近藤 明



第5回

「ゾっとした話



こんどう あきら
近藤 明(Bネーム:東司一番搾)
京都のアメニティネットワークショップ「アメニティスマイル」代表。
ネットワークNo.1のフェミニストで、積極的ながらもソフトな語り口には定評がある。30代で独立し、今や従業員3名を抱える実力派社長として活躍する。

ようこそ、お越しやす。毎度、はばかりさんどす

関西のアメニティネットワークショップの社長二人による往復コラム。トイレへの熱い情熱を綴ります。

※「はばかりさん」は、京ことばで「お世話様」の意。また「はばかり」は、「便所」の俗語である。

新年あけましておめでとうございます。今年も廊道に日々精進して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今回のお題である、ゾっとした話ですが、やはり何と言っても、水が噴いた事でしょうか?!「水が噴く」とは、作業中に給水管を折ってしまったとして、勢いよく水が噴き出してしまい、元栓を止めないとどうしようもない状況の事です。私は過去3度これをやってしまっています。その中の1つをご紹介します。かれこれ、7・8年前ぐらいの事です。とあるパチンコ店のリピートメンテナンスにお伺いしていて、作業も終わり、洗面台の手洗いの水量を調整していた時の事です。そこの手洗いは自動器だったのですが、うつかり止水栓と自動器の電磁弁部である本体とを止めていた、クリップのようなものを触って外してしまったのです!その瞬間です!!目の前の私に目がけて、水が猛烈な勢いで噴き出してきました。正直、何が起きたのか冷静に判断出来ない自分がいました。人は、通常ではな

い状態に追い込まれると、普段なら普通に出来る事が出来なくなってしまいます。この時の私がまさに、そうでした。水は容赦なく噴き出します。辺り一面水浸しです。ずぶ濡れになりながら、ようやく水を止めた時には、開店時間ギリギリに迫っていました。トイレルームを振り返ると…そこは一面、「海」のようでした。とにかくにも開店なので、必死に水を流して対応するしかありません。

何とか事なきを得たのですが、最近では、このような出来事の反省から、修理の際には必ず止水栓の場所を確認し、万一止水栓が折れた場合の予備品の準備等をしています。給水管には強烈な水圧がかかっています。皆さんも、もし、自分で修理するときには、必ず止水栓を完全に止めてから作業を行いましょう!そうでないと、私と同じ目に遭いますよ!

さて次回は、『トイレを通して感動したこと』をお書きいただきましょう!

AMENITY トイレヒストリー



トイレのネットワーク
ビジネスの始まり!

(前号からのつづき)

一前回のお話一

トイレのニオイの原因が「尿石」であることを見止め、ケミカル関連会社と協力しながら尿石対策商品の研究に没頭していた山戸は、ようやく1989年、尿石防止剤「マリンクール」の開発に至った。

1989年、会社創設以来、初のスルファミン酸系尿石防止剤「マリンクール」を開発、発売した山戸は、販売してくれる代理店を作るための全国行脚に奮闘していた。そんな中、製造を委託していたメーカーが、密かに代理店以外に商品を横流していることが発覚。これを機に、製造から販売まで一貫してシステムの必要性を感じ、代理店方式ではなく、フランチャイズ(FC)として展開し、理念を共有しながら販売網を広げていこうと決心した。

そこで、マリンクール開発と同じ年の1989年12月、FC展開するための本部として横浜市保土ヶ谷区に株式会社アメニティを設立した。今から20年前、山戸里志が47歳を迎えた初冬のことであった。

独立して東陽商会としてトイレビジネスを立ち上げてから十数年。ネットワークの体系とメーカーとの連携でようやく研究開発体制が整い、アメニティネットワークとして全国展開へスタートを切ったのである。

…(次号につづく)



真心とくつろぎの空間
喫茶 陽だまり
(社会福祉法人黒松内つくし園 障害者就労支援施設羊蹄セルフ分場)

●創立:平成21年
●住所:北海道虻田郡倶知安町南3条
西1丁目17複合福祉施設「つくしんば」内
●TEL:0136-55-5000
●http://www.seljp.jp/

お客様訪問

No.23

北海道の南西部に位置し、標高1,898mの羊蹄山を望む倶知安町。冬には良質なパウダースノーで有名なニセコスキーエリアに大勢の観光客が訪れる場所でもあります。

喫茶陽だまり様は、社会福祉法人黒松内つくし園が運営する倶知安町の複合福祉施設「つくしんば」内にある喫茶店。施設利用者だけでなく一般の方も気軽に利用することができ、軽食からケーキ、読書などを楽しめる喫茶店のトイレにお邪魔しました。

■陽だまり様の特徴を教えて下さい。

沢山の人たちに気軽に利用していただけますように、低価格な設定となっています。地域交



▲本棚には1万6千冊の本が揃い、寛ぎながら自由に閲覧することができます。

流ホームとしても開放し、子どもから高齢者、各団体の集まりなど幅広い住民の方にご利用いただけています。



▲複合福祉施設「つくしんば」の所長、野中ゆう子様
■お客様に対して、どんな点に気を配っていらっしゃいますか?また、設備上、気をつけている点などはありますか?

ご利用されている全ての方が、安心して過ごせるように意識しております。障がいのある方や小さなお子様にも安心・安全な場所になる設備となっております。

■トイレに関して気をつけている点や、工夫している点をお教えください。

清潔感のある空間を保つ

ため、1日3回の掃除を欠かさず行っています。車いす利用者が使いやすいよう広いスペースをとり、小さなお子様がいるお母様にも安心して利用していただけるようにベビーシートを用意させていただきました。

■アメニティを導入した理由と、導入して良かった点を教えてください。

以前から、同法人内の施設でもお世話になっていた縁です。見た目にもお洒落な消臭剤(ポンアート)を用意していただきたり、男性用小便器のピピダリアは尿石防止に効果を発揮し、悪臭もな

いのでお客様からも大変喜ばれています。



▲シンプルで清潔感漂うトイレには、ポンアートとピピダリアを設置。

■最後に、担当(ショップ)に一言お願いします。

綺麗なトイレ空間にご協力いただき、ありがとうございます。

☆私が担当しています!☆

SHOP

アメニティ北海道 北海道虻田郡

トイレ管理士ID : 20-0803-0160

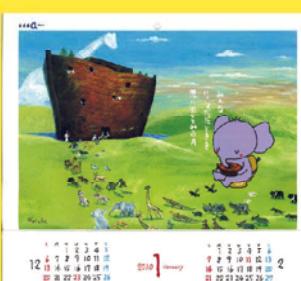
佐藤 正(さとう ただし)さん



黒松内つくし園の38事業所の1つとしてオープンした複合福祉施設「つくしんば様」、軽食と喫茶、1万6千冊の漫画本等があり、幅広い年齢層のお客様が多く利用されるため、特にトイレの空間に力を入れていらっしゃいます。今後も、利用者に喜ばれる空間作りに、微力ながらお手伝いさせて頂きます。



?WHAT IS AMENITY NETWORK?



▶2010年のANオリジナルカレンダーを紹介します!

毎年各方面からご好評をいただいているアメニティネットワークのオリジナルカレンダー。2010年は“Feeling Thinking”をテーマに、お馴染み“ながしまよいち”氏によるほんわかと温かみのあるイラストで、心を込めて作りました。今年もトイレから、皆様の1年に小さな幸せをお届けいたします。

カレンダーに関するお問い合わせはアメニティ本部まで
(TEL: 045-371-7676)



ながしま よいち氏

空想好きな私が、「もしも…だったら」と現実とは別の、もうひとつの世界を描いてみました。今回も、今までに広がるイメージの中で、至福の時間を過ごす事が出来ました。皆様にもその楽しい思いが伝われば嬉しいです。

アメニティネットワーク
オフィシャルHP <http://amenity-network.net/>



2007年春号(4月)にリニューアルし、早3年。毎回皆さんに、「楽しくてためになるトイレの情報をお届けしたい!」と編集に奮闘してまいりました。お陰様で「毎号楽しみにしています」との声も届くようになりました。多くの方々にご愛読いただいております。ここで、春号からはまた気持ちを新たに、発行回数、内容ともに大幅にリニューアルさせていただくことになりました。編集担当も、雄撃弾治へバトンタッチいたします!今後とも、新生かわや版とともに、ご愛顧くださいますようお願いいたします。(水仙)

「ハネオ君間違い探しクイズ」応募方法

3面の「ハネオ君間違い探しクイズ」の解答と下記の事項を記入し、ハガキ・メール・FAXで下記の応募先までお送りください。正解者の中から抽選で20名様にノベルティをプレゼント致します。

①クイズの解答 5箇所 ②かわや版入手方法と担当ショップ名 ③会社名 ④氏名・年齢・性別 ⑤ノベルティ送付先(郵便番号・住所・電話番号) ⑥トイレに関する疑問、またはかわや版の感想

ハガキ 平221-0863 神奈川県横浜市神奈川区羽沢町685 かわや版「ハネオ君間違い探しクイズ」係

e-mail kawaya@do-amenity.co.jp FAX 045-371-7717

■締切:2010年2月末日 消印有効 ■正解:次号(2010年3月発行)で発表

■当選者の発表は発送を持ってかえさせていただきます。

...a- あなたの町のアメニティネットワーク

アメニティ本部フリーダイヤル **0120-57-1110**